OCSIAの皆様

こんばんは。夜遅くに申し訳ありません。

医学科3年の難波です。

6月定例会の議事録をお届けします。

2013年6月11日

OCSIA6月定例会

＜参加者＞

◎学生：茅野さん（薬6年）、戸川さん（6年）、

　福安さん（5年）、山下さん（5年）、川地さん（修士1年）、

　伊藤さん（4年）、有吉さん（4年）、川尻さん（4年）、

　川野さん（3年）、佐野さん（3年）、難波（3年）

◎SPさん：廣田さん、井上さん、平本さん

◎先生方：佐藤先生、片岡先生、安田先生、猪田先生、

松阪先生、吉田先生、名倉先生、黒田先生（順不同）

◎係り

司会：佐野さん、お菓子：川野さん、書記：難波

＜医療面接＞

◎プレ(3分×2回)

◎小グループ(5分×2回)

◎全体(7分×2回)

　医療者役：茅野さん、黒田さん

　SPさん：平本さん

今月のテーマは「OUTPUT」でした。

毎回話を聞く、という点に重点をおいている定例会ですが、

今回はわかりやすく説明しつつ、なおかつ患者さんに寄り添ってというところに

ポイントを当ててみました。

具体的には先月から引き続きで、

3週間ぶりにこられた患者さんに

小グループにて検査結果の報告、治療方針を説明。

また全体の面接では、薬局にて薬剤の説明を行うという設定で、

薬学部の茅野さん、そして昨年度卒部された黒田さんに

医療者役となっていただきました。

今回の面接で感じたのは、

・患者さんとの心の距離をつめるタイミング

・説明途中における患者さんの反応への対応

が大切だということでした。

ついつい説明に必死になりがちな状況ですが、

落ち着いて一つ一つ丁寧に確認しながら説明を進めていった茅野さん。

最初に患者さんの心のうちを聞き出し、

ストライクゾーンを絞って説明に挑んだ黒田さん。

どちらもOCSIAらしさのあるOUTPUTだったと思います。

特に黒田さんは、実際に現場に出られてからの初面接で、

パワーアップした、黒田さんらしい面接を見せてくださいました。

自分もいつか、自分らしい面接が出来るようになりたいと思いました。

＜2部＞

安田先生より

UCSF見学についてと

西連寺さんのサンフランシスコでの結婚式についての

報告をしていただきました。

たくさんの写真と先生によるトークで、

雰囲気を少しだけ味わうことが出来ました♪

＜次回定例会＞

2013年7月9日

管理棟8F　第11カンファレンスルーム

お菓子：佐野さん、書記：川野さん、司会：難波

今週末は鈴木富雄先生のWSも控えていますね。

とても楽しみです。

では、暑い日が続いておりますので、

皆様体調など崩されないようにお過ごしください。

夜分に長文失礼いたしました。